

Information

県議会からのお知らせ

テレビ・ラジオ放送

定例会の質問と答弁の様子や委員会の審議状況、議案の審議結果などをお知らせしています。

テレビ テレビ和歌山(WTV)

県議会だより(予定) 開会、質問、閉会日の22時30分から25分間放送 (6月定例会の放送 6/13、21~23、26、30)

県議会手話だより(予定) 閉会日の約1週間後に、22時30分から30分間放送 (6月定例会の放送 7/10)

ラジオ 和歌山放送(WBS)

県議会ダイジェスト(予定) 開会、質問、閉会日の21時30分から15~30分間放送 (6月定例会の放送 6/13、21~23、26、30)

県議会ホームページ

和歌山県議会

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/200100/www/>

● 県議会のしくみや主な動き、議員紹介、議会日程、質問項目、本会議録など様々な情報を掲載しています。

● 議会開会中は、質問など本会議場での模様を生中継しています。また、この中継録画やテレビ広報番組の録画をいつでも見ることができます。

傍聴してみませんか

- 本会議は、申込みなしで傍聴できます。
- 委員会の傍聴は、事前の申込みが必要です。

| 平成29年6月定例会 会期日程(予定) | |
|---------------------|------------------------|
| 本会議 | 6月13日(火)・14日(水) |
| 本会議(質問) | 6月21日(水)~23日(金)・26日(月) |
| 常任委員会 | 6月27日(火)・28日(水) |
| 本会議 | 6月29日(木)・30日(金) |

※手話通訳者・要約筆者をご希望の方は、事前に議会議務局までお申し込みください。ただし、申込日によっては、ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

「点字版、CD版」の案内

本紙の点字版、CD版(ボランティアの方による朗読)を作成しています。

クイズ&プレゼント

〈応募方法〉 ハガキへ、①クイズの答え(〇〇〇〇〇〇)、②〒住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥「わかやま県議会だより」のご感想を記入のうえ、**6月2日(金)** **〈消印有効〉**までにご応募ください。

【応募先】 〒640-8585(住所不要) 県議会議務局「クイズ&プレゼント係」

※当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。
※皆様の個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

編集後記

平成28年12月定例会号の「クイズ&プレゼント」にたくさんのご応募とご感想を頂きありがとうございました。今後も、わかりやすい紙面づくりに努めますので、ご愛読よろしくお祈りします。



問 より多くの出会いを創出することが重要である中で、新政策として掲げる企業交流型婚活イベントの仕組みについて

答 県では、全市町村を訪問し、地域公共交通網形成計画の策定を働きかけるとともに、市町村ごとの公共交通マップの作成や地域公共交通の確保に向けた意見交換を行っています。また、先進事例を紹介し、利用促進について市町村や事業者と一緒に検討してきており、今後もバス路線をはじめとした地域公共交通の確保に向け、関係者とともに取り組んでいきます。

問 京奈和自動車道を第二阪和国道に延伸して利便性を高めることについて

答 県としては、長期総合計画に当該路線を盛り込むこととしています。国においても、今年度から、京奈和自動車道の延伸を含め、和歌山都市圏の幹線道路ネットワークの検討が進められており、構想の具体化を働きかけていきます。

問 自家用車を運転できないお年寄りや子供たちにとって、なくてはならない交通手段であるバス路線の確保について

答 県では、全年度、義務教育課に幼児教育推進班を設置します。そして、幼児教育全体の質の向上を図る推進計画の策定、保育所、幼稚園、認定こども園と小学校を円滑につなぐ教育の仕組みや保育士、教職員の資質・専門性を高める研修カリキュラムの構築に取り組み、幼児教育の充実に努めていきます。

問 人格形成の基礎を培う重要な時期である幼児期での教育の充実に向けた取組について

答 県では、新年度、義務教育課に幼児教育推進班を設置します。そして、幼児教育全体の質の向上を図る推進計画の策定、保育所、幼稚園、認定こども園と小学校を円滑につなぐ教育の仕組みや保育士、教職員の資質・専門性を高める研修カリキュラムの構築に取り組み、幼児教育の充実に努めていきます。

予算特別委員会

質問委員(6人)

3月9日(木) 岩田弘彦・岩井弘次・川畑哲哉
3月10日(金) 長坂隆司・濱口太史・井出益弘

問 新年度重点施策の中で、「1000の旅モテルを提案する「わかやま歴史物語」が予算計上されているが、神話を「わかやま歴史物語」に活かすことについて

答 県内には神話とゆかりのある場所が多く、「わかやま歴史物語」において、神話やその他の歴史ストーリーに興味を持っていただき、それらにまつわる観光スポットなどを周遊していただくことでリピーターにつながると考えています。

問 不登校問題の解消は最重要課題です。新たな取組として、全教員に不登校に特化した研修を実施するほか、スーパーバイザーの設置、不登校児童生徒支援員の配置、保護者向けマニュアルの作成などを行います。これらの施策を検証・評価・提言するため、専門家による不登校対策プロジェクトチームを新設し、組織体制も拡充した上で、施策を総合的に推進してまいります。

問 企業交流型婚活に賛同し、社員の結婚を応援する企業が、まず県に登録します。県は、その企業に対し研修を行い、その上で、登録した企業同士の婚活イベントを、自由にどんな企画、開催してもらおうとするのです。



「大使観光フォーラムin白浜」開催

県議会観光振興議員連盟では、アジア・オセアニア各国の大使等に和歌山県の誇る自然や歴史などの「和歌山の魅力」について発信し、海外からの観光客をさらに和歌山に呼び込むことを目的として、平成29年2月8日・9日の両日、大使観光フォーラムを白浜町並びに高野町において開催しました。

関西広域連合議会3月定例会



立谷誠一議員

関西広域連合議会3月定例会が、平成29年3月5日に大阪府立国際会議場(大阪市)で開催され、本県議会からは、山田正彦議員、尾崎太郎議員、立谷誠一議員、岩井弘次議員の4名が出席しました。

本会議においては、立谷誠一議員が「ガードレール等の域内産木材の活用」、「統合型リゾートに対する関西広域連合の考え方」、「国民体育大会の今後のあり方」について質問しました。国体については、「国体開催には施設整備に予算を要することから、一県単位の開催ではなく広域連合で受けること」はできないか」と質問しました。

井戸敏三連合長(兵庫県知事)からは「国体は、半世紀以上にわたり国民のスポーツ振興とスポーツ文化の発展に寄与し、開催府県では施設のインフラ整備や指導者育成などのスポーツ環境整備により地域の活性化に大きく寄与してきた。一方で、人的・財政的負担などが課題で、主催者の日本体育協会では、開催府県の経費削減のため、企業協賛制度の導入などの取組が行われている」との答弁がありました。

議員の動向

松坂英樹議員(有田郡選挙区選出・日本共産党県議団)が平成29年3月15日辞職しました。